

Today's News

強磁場若手道場 2006 いよいよ開催

昨年度物性研で行った‘強磁場若手道場 2005’に引き続き、本年度は 11 月 24 日、25 日の 2 日間、東北大学で第 2 回目の‘強磁場若手道場 2006’が開催されます。今年度は全国から約 20 名の若手の方が参加予定で、コンデンサバンクの設計（野尻）、ミニ電源の作り方（松田康弘）に関する講義と、von Ortenberg 氏を招きミニコイルの作り方の特別講義を行い、実技講習および若手による研究交流会が行われる予定です。講義の内容等は、後日領域ホームページに公開予定ですので、ぜひ、ご覧下さい。

Announce

強磁場若手道場 2006 実習特別イベントーミニバンクの分解と組み立て

今年の若手道場では、X線実験で実際に使用しているミニコンデンサバンクを実際に分解して、中身の部品配置や結線の仕方などを”バラシ”を通して見てもらいます。このように、コンデンサバンクの全てが見られる機会は貴重です。実際にパルス磁場実験を行っている方でもコンデンサバンクの中身全部を見た経験のある人はあまりいないはず。この分解の過程はビデオに撮影して、配布する事を予定しています。分解が終わったら再組み立てを行い、磁場発生試験を行います。これとは別にオンボードのミニパルス磁場を各自作成してもらう予定ですので、参加者の方はパルス磁場の回路の基本の予習をお願いします。

また、特別講義ではパルスコイル設計用のMathCadプログラムを解説してもらい、参加者に配布します。様々な実験に使うコイルの電流や磁場分布、パルス幅はもとより電磁力まで解析できるソフトの使い方を身につければ、様々な実験に役立つことが期待されます。

強磁場スピン科学ホームページ：<http://spin100.imr.tohoku.ac.jp>